

湯小っ子祭りを受け継いで 「七小っ子祭り」が開催されました

7月11日（金）に七ヶ宿小学校で「七小っ子祭り」が開催されました。小学校が統合されて初めて行われた七小っ子祭りでしたが、旧湯原小学校の「湯小っ子祭り」の心を受け継いでおり、今年も多くの方々が小学校に足を運んで下さいました。

1・2年生は、先生に今野恒彦さん、高橋慶多さんをお迎えし、木工工作を行いました。木工工作では部屋のドアなどに掛ける木のネームプレートを作りました。長方形の板をそれぞれ好きな形に先生から切ってもらい、やすりがけをした後に絵付けをしました。特に切った木のやすりがけは、先生に上手なやり方を聞いたり、力が入りやすいように立って行うなど、それぞれに工夫をしながら、みんな一生懸命に木がツルツルになるまで頑張っていました。



3・4年生は、先生に高橋孝子さんをお迎えし、だんご作りを行いました。ボウルにだんご粉と水を混ぜていく作業では、自分たちで調度良い固さを探しながら、みんな真剣な表情で、だんご粉に少しずつ水を加えました。難しいところは先生や保護者の方に手伝ってもらいながらだんご粉をこねていきました。調度良い固さになっただんご粉を、手で千切って一つ一つ丸めていくと、思っていたよりもたくさんのおだんごができたようで、みんな大喜びでした。

5・6年生は、先生に田村洋子さんをお迎えし、お茶の作法などを教わりました。お茶の入れ方はもちろんですが、美しいお辞儀の仕方や箸を持ち替える時の所作や正座の仕方、器の並べ方など、日常生活の中での所作についても教わりました。きちんと正座をし、器を回してから飲むなど、教わった作法でお茶とお菓子をいただきました。みんな初めて飲む抹茶に渋い顔をしていました。中には、慣れない正座に足が痺れてしまった児童もおりましたが、みんな最後まで教わった作法を守りながらお茶を楽しんでいました。

